

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
統計学	山本 敦也	講義	2	-	1, 2, 3	2, 3	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	多くのデータを得たときに、そのデータの性質を読み取り、その性質を表現できるような適したグラフを作成できること。また、統計データを見たときに適切な表現方法で検定やグラフ化されているかを見極めることができるようになることを目的とする。						
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 平均値、標準偏差、信頼区間などを算出できる。</li> <li>2 データの特徴を表すのに適したグラフを作成することができる。</li> <li>3 正規分布や母集団など統計についての基礎を説明できる。</li> </ol>						
回	学習内容						
1	ガイダンス、代表値						
2	データのばらつき						
3	度数分布表、ヒストグラム						
4	$\Sigma$ の計算、小テスト						
5	平均値と標準偏差						
6	分布形、正規分布						
7	標準正規分布、正規分布表						
8	正規分布の標準化、偏差値						
9	中心極限定理、小テスト						
10	母集団と標本						
11	t 分布						
12	推定、平均値の信頼区間						
13	$\chi^2$ 検定						
14	二項分布、小テスト						
15	回帰直線と相関						
予習内容 復習内容	予習：ニュースのグラフなどに注目し、その性質を理解する努力をする。 復習：返却された課題の見直し。ノート整理。						
教科書	教科書：資料を毎回配布する。 参考書：石井俊全著「意味がわかる統計学」ベレ出版						
成績評価	小テスト計3回を予定（60%）、発言など積極的に取り組む姿勢（20%）、課題（20%） 6回の欠席で評価の対象外となります。						
実務経験							
その他 特記事項	関数電卓（スマートフォン、タブレットのアプリ可）を用意して下さい。 小テストの日程、回数は講義の進み具合によって変わる可能性があります。						